

令和4年度採用  
山梨県公立学校教員選考検査

高等学校・保健体育 問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は8問3ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

令和 4 年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

## 高等学校 保健体育

1 次の文章を読んで（１），（２）の問いに答えよ。

誰も、病気になってしまってから治すよりも最初から病気にならないほうを望むでしょう。また、生活習慣病のなかには、一度発病してしまうと（ア）に治すことがきわめて難しい病気もたくさんあります。したがって、もっとも重要なのは、発病自体を防ぐことです。

発病を防ぐためには、食事、運動、休養及び（イ）といった基本的な生活習慣を健康的なものにする、さらには、喫煙や過度の（ウ）をしない、などが大切です。このように、生活習慣病は、健康的な生活習慣を毎日積み重ねることによって予防できるのです。

また、こうした習慣は比較的（エ）時期に確立し、それが継続していく場合が多く見られます。高校生であるみなさんが、いま、おこなう生活習慣の選択が、あなたの一生の健康を決めてしまうかもしれないのです。

生活習慣病の一つであるがんは、正式には（オ）といいます。特徴は、細胞が（カ）に増殖することと、（キ）することです。肺、胃、肝臓、大腸、乳房などのがんが代表的です。

（１）（ア）～（キ）に当てはまることばを、下の①～⑪から選び、それぞれ記号で記せ。

- |       |       |      |       |         |      |
|-------|-------|------|-------|---------|------|
| ① 老いた | ② 無制限 | ③ 若い | ④ 完全  | ⑤ 良性腫瘍  | ⑥ 移植 |
| ⑦ 飲酒  | ⑧ 睡眠  | ⑨ 転移 | ⑩ 限定的 | ⑪ 悪性新生物 |      |

（２）文中の下線部の生活習慣病の予防には、一次予防、二次予防と三次予防がある。二次予防について説明せよ。

2 次の（１）～（４）の問いに答えよ。

- （１）走り幅跳びの試技の際に、記録が無効となる場合を２つ記せ。
- （２）サッカーの試合中、競技者が競技のフィールド内（ペナルティーエリア以外）で相手競技者に対する反則があったあとの再開方法には２種類がある。その２つの方法を記せ。
- （３）剣道において、相手と自分との間にできる基本的な間合である「一足一刀の間合」について説明せよ。
- （４）バドミントンのサービスで、サーバーのラケットでシャトルが打たれる瞬間に、シャトル全体が必ずコート面から何m以下でなければならないか記せ。

3 次の(1), (2)の問いに答えよ。

- (1) 水泳のスタート時の重大事故をなくすために、入学年次のスタート練習では水中から段階的に練習していくことが必要である。このうち、水中からのスタート(背泳ぎスタートは除く)の方法を2つ記せ。
- (2) 柔道の支え技系の投げ技である「膝車」の学習で、「取」に技能を習得させるための指導のポイントを2つ記せ。

4 次の文は、高等学校学習指導要領(平成30年3月)「第1章 総則 第1款 高等学校教育の基本と教育課程の役割 2」の一部である。(①)～(⑥)に当てはまることばをそれぞれ記せ。

学校における体育・健康に関する指導を、生徒の(①)を考慮して、学校の(②)を通じて適切に行うことにより、健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現を目指した教育の充実に努めること。特に、学校における(③)の推進並びに体力の向上に関する指導、安全に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導については、保健体育科、(④)科及び特別活動の時間はもとより、各教科・科目及び(⑤)などにおいてもそれぞれの(⑥)に応じて適切に行うよう努めること。また、それらの指導を通して、(中略)配慮すること。

5 次は、高等学校学習指導要領解説保健体育編・体育編(平成30年7月)「第1部 第2章 第1節 教科の目標及び内容」の一部である。(1), (2)の問いに答えよ。

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、(①)、計画的な解決に向けた学習過程を通して、(②)を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための(③)・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 各種の運動の特性に応じた(④)等及び社会生活における健康・(⑤)について理解するとともに、(④)を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、(①)、計画的な解決に向けて思考し(⑥)するとともに、(⑦)を養う。
- (3) 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで(⑧)ある生活を営む(⑨)を養う。

- (1) (①)～(⑨)に当てはまることばをそれぞれ記せ。なお、同じ番号には同じことばが入るものとする。
- (2) 下線部のうち「体育の見方・考え方」では、運動やスポーツとの多様な関わり方について示されている。それはどのような関わり方が考えられるとしているか、記せ。

6 高等学校学習指導要領解説保健体育編・体育編（平成 30 年 7 月）「第 1 部 第 2 章 第 1 節 教科の目標及び内容 2 教科の内容」で示されていることについて、次の（1）、（2）の問いに答えよ。

- (1) 科目「保健」は 4 つの項目（内容のまとめ）で構成されている。その 4 つを記せ。
- (2) 科目「体育」の標準単位数を記せ。

7 高等学校学習指導要領解説保健体育編・体育編（平成 30 年 7 月）「第 1 部 第 2 章 第 2 節 各科目の目標及び内容」で示されていることについて、次の（1）～（3）の問いに答えよ。

- (1) 「体育 4 内容の取扱い 「体育」の領域及び内容の取扱い 領域及び領域の内容」に示されている、A 体づくり運動の 2 つの領域の内容を記せ。
- (2) 次の文は、「体育 3 内容 B 器械運動 [入学年次] (1) ア マット運動」において、身に付けることができるよう指導する内容である。（①）～（③）に当てはまることばを、下の a～f から選び、それぞれ記号で記せ。

(1) 次の運動について、（中略）で演技すること。

ア マット運動では、回転系や（①）の基本的な技を（②）に安定して行うこと、条件を変えた技や（③）を行うこと及びそれらを構成し演技すること。

- |         |       |       |
|---------|-------|-------|
| a 切り返し系 | b 滑らか | c 巧技系 |
| d 発展技   | e 細やか | f 懸垂技 |

- (3) 「体育 3 内容 F 武道 ア 柔道 内容の取扱い 柔道の主な技の例」に示されている投げ技のまわし技系で、入学年次で取り扱うことができる技を 2 つ記せ。

8 次の（1）～（4）について、説明せよ。

- (1) 副流煙
- (2) 昇華（適応機制）
- (3) 病院と診療所の病床数の違い
- (4) 細菌による食中毒予防の三原則